

久万高原町 中津地区

～中津まるごとミュージアム～

● 集落の概要

中津地区は、町の南東、高知県との県境に位置し、伊予と土佐を結ぶ土佐街道や常夜灯、田畑の美しい石積みなど、日本の原風景が多く残るところです。130世帯、252人が暮らすこの地区の高齢化率は50%を超えていますが、中津大字会を中心に地域一体となって活性化に取り組んでいます。



山桜の植樹活動

● 集落の活動内容

① 取り組み内容

平成21年度から22年度で、県のモデル事業により、「さくらの里づくり」、「音楽の里づくり」、「田んぼの学校」、「食文化の研究」の4つの事業を立ち上げ、地域や住民の特性を活かした地域づくりを展開しています。



中津さくらまつり

② 成果

平成14年から始まった「中津さくらまつり」を大幅にリニューアルし、来場者が増加したほか、休耕田を活用した「田んぼの学校」では、松山近郊からの参加者もありました。

③ 課題

経済活動との結び付きが弱く、活動の継続性が大きな課題となっています。

④ 今後のビジョン、目標

集落内の景観整備や若者定住の促進など、次世代につながる活動を行っていきたいと考えています。



田んぼの学校での稲刈り体験

● 活動主体

中津大字会

【PRコメント】

樹齢約230年、中津のシンボル「西村大師堂のしだれ桜」。この桜を中心に、毎年3月下旬～4月上旬に「中津さくらまつり」が開催されています。中津の美しい集落の景色や中津産にこだわった料理などを楽しみに、ぜひお越しください。

● ホームページリンク

“中津まるごとミュージアム”

URL <http://www.nakatsu-ehime.jp/>



地元ミュージシャンによる演奏